

広島市立安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	IMRT 放射線治療を用いた stage I ～Ⅲ前立腺癌に対する治療成績について
研究責任者 (所属科名)	桐生浩司 (放射線治療科 主任部長)
本研究の目的・意義	治療機器（リニアック）、画像診断技術（CT,MRI）、治療計画装置の進歩にともない放射線治療は著しい発展をみせている。高精度放射線治療としては IMRT(intensity modulated radiation therapy 強度変調放射線治療)、定位照射があげられる。 前立腺癌に対する IMRT は、2008 年保険適応となり、当院でも、2010 年 3 月より施行されている。 今回 IMRT 放射線治療を用いた stage I ～Ⅲ前立腺癌に対する治療成績、有害事象について後ろ向きに検討する。
調査方法・研究期間	後ろ向き観察研究 PSA 再発の有無、臨床的再発、生存率、消化管・泌尿器有害事象について 研究期間 倫理委員会承認後～2019 年 12 月 31 日 を予定しています。
該当資料・データ	★対象となる患者様；2010 年 3 月 1 日～2018 年 10 月 31 日 stage I ～Ⅲ前立腺癌に対し IMRT 放射線治療を用いた放射線治療を開始した患者様 ★利用する情報 PSA 再発の有無、臨床的再発、生存の有無を見るための PSA・画像データ 消化管・泌尿器有害事象を調べるためのカルテ閲覧。 線量分布図の閲覧。
個人情報の取り扱い	本研究に関係する全ての研究者はヘルシンキ宣言（日本医師会： http://www.med.or.jp/wma ）および人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号： http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/29/02/1354186.htm ）に従って本研究を実施し患者の保護に努め、個人情報および診療情報などの

	<p>プライバシーに関する情報は個人の人格尊重の下、厳重に保護され慎重に取り扱われる。利用する情報から、お名前、住所など、患者さんを特定できる個人情報削除します。また、研究結果学会等で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報利用しません。</p>
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	なし
お問い合わせ先	<p>桐生浩司 広島市立安佐市民病院 放射線治療科 〒731-0293 広島市安佐北区可部南 2-1-1 Tel082-815-5211 内線 3721</p>
備考	